

# ファッションの未来を考える研究会

ファッションの未来に向けて | Cool Japan Fund 渡邊真之助

2021年 12月 16日

## Profile

1. 続発するファッション産業の課題に対して頼れるもの
2. 欧米に見る新しいファッション企業の誕生例
3. Cool Japan Fundのファッション関連投資の狙い
4. 日系ファッション企業の海外進出例に鑑みた必要要素
5. 直近10年の目標と歴史に越えた挑戦

# Profile

株式会社 海外需要開拓支援機構 | Cool Japan Fund  
投資戦略グループ シニアディレクター **渡邊 真之助**



sitateru<sup>®</sup> IMCF 45R-J  
IMAGINATION

BULK HOMME clozette

WonderPlanet MCIP HOLDINGS DreamVisionCompany

## 略歴

新卒でデロイト トーマツ コンサルティングに入社。アパレル企業やテクノロジー・メディア・通信企業の海外事業戦略立案、クロスボーダーM&A支援、業務改善案件等に従事。イタリアMBA留学を経て、2014年2月に経産省傘下の政府系ファンド Cool Japan Fund (CJF) に入社

CJFでは、ファッション・ライフスタイル、メディア・コンテンツ領域を主に担当し、スタートアップ投資チームを牽引。シタテル、45R-J、MCIP、Clozette (シンガポール) では社外取締役を務める

## CJFでの主な投資先

シタテル、IMCF、45R-J、バルクオム、ワンダープラネット (ゲーム運営会社 | 2021年6月上場)、MCIP (吉本興業等との海外事業用合併会社)、Clozette (ASEANのKOL/デジタルマーケ会社)、DVC (ミャンマーのTV局運営会社)

## 学歴

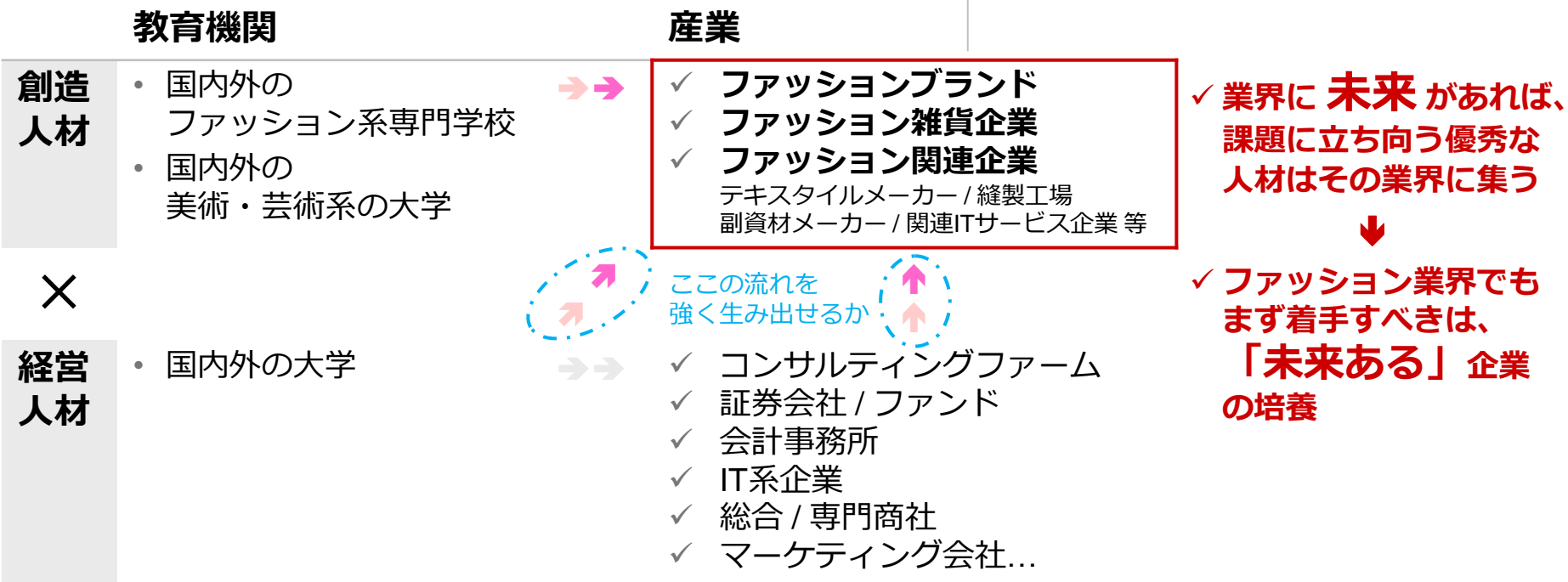
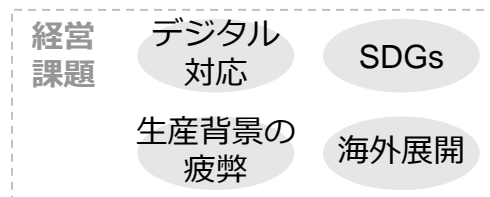
- 日 文化服装学院 Apparel Merchandising科 卒
- 米 Indiana University Bloomington, Kelley School of Business  
Accounting & Business Information System (Double Major) | 学士
- 伊 SDA Bocconi School of Management | MBA

# 1. 続発するファッション産業の課題に対して頼れるもの

デジタルやサステナビリティへの対応、ファッション固有の生産背景の疲弊等、課題は時代の変化とともに、取り留めもなく襲ってくるものであり、課題への向き合いは業界を問わない

→ 頼れるものは「**創造 × 経営人材を有する成長企業**」と「**希望**」

ファッション業界への人材流入イメージ



## 2. 欧米に見る新しいファッション企業の誕生例

欧米の新ブランドは、ベンチャーキャピタル<sup>(1)</sup>から多段階的に投資を受けており、その過程で優秀人材を獲得することで組織整備と事業拡大を続け、IPO<sup>(2)</sup>後も上場企業として成長を継続

→ 恒久的なファッション企業の培養には「外部投資家の巻き込み」が有効

欧米のファッション企業の資金調達事情 数値は概算値 source crunchbase, ecommerceDB, yahoo finance, 各社HP

ブランド	主な投資家	IPO前調達額	直近売上規模	事業概要
	 米 Rockefeller Capital  米 Fidelity	200億円	250億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自然由来の素材を使用したシューズ等を、EC+35以上の直営店で販売</li> <li>• <u>上場時期</u> 2021年11月</li> <li>• <u>時価総額</u> 2,000億円</li> </ul>
	 瑞 Roger Federer  米 Stripes	n/a	800億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 60カ国以上で販売されるランニングシューズブランド</li> <li>• <u>上場時期</u> 2021年9月</li> <li>• <u>時価総額</u> 1兆2,000億円</li> </ul>
	 仏 L Catterton  米 Light Street Capital	90億円	220億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原価や縫製工場を完全に公開の上、D2C+直営店で販売</li> <li>• <u>直営店</u> 米国国内に9店舗</li> <li>• <u>発送先</u> 143カ国</li> </ul>
	 仏 Eurazeo	70億円	40億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スニーカーからスタートし、現在はメンズレディースのアパレルも販売</li> <li>• <u>店舗数</u> 欧州を中心に16店舗</li> </ul>

1. 通称VC。一般的に未上場会社に投資を行い、投資先の新規上場 (IPO) や売却によって、利益を獲得する。Cool Japan FundもVC機能を有する  
 2. Initial Public Offeringの略。「新規上場」を意味し、上場後は、東証や米国NASDAQ等の証券取引所にて、投資家による株の売買が可能となる

### 3. Cool Japan Fundのファッション関連投資の狙い

Cool Japan Fundは「海外需要開拓」をキーワードに、日本での人気が高まり、海外小売業者から声が掛かっている企業に投資を行い、投資後は丹念に売上拡大やIPOに向けた支援を実施

» また、シタテルのような、日本のファッションブランドがMade in Japanで世界で勝負出来るよう、生産背景にDXが起きることによる維持・発展を目的とした投資も行っている

#### Cool Japan Fundのファッション関連投資例

45R-J



**45rpm studio (株)**  
ファッションブランド「45R」  
を国内外で展開

**投資額**

総額 8.2 億円

**投資目的**

欧・米・アジアの海外事業  
拡大支援

**IMCF**



**(株) IMCF**

PERVERSE等複数ブランドを  
国内外で展開

**投資額**

総額 13 億円

**投資目的**

ブランド育成プラットフォーム  
の構築 + 海外事業拡大支援

**sitateru**  
IMAGINATION



**シタテル (株)**  
衣服の生産・販売を支援する  
クラウドサービスの提供

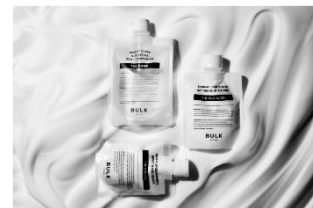
**投資額**

総額 10 億円

**投資目的**

世界に誇る日本の生産背景の  
維持・発展に貢献

**BULK HOMME**



**(株) バルクオム**

日本製の男性用スキンケア商品  
を国内外で販売

**投資額**

非公開

**投資目的**

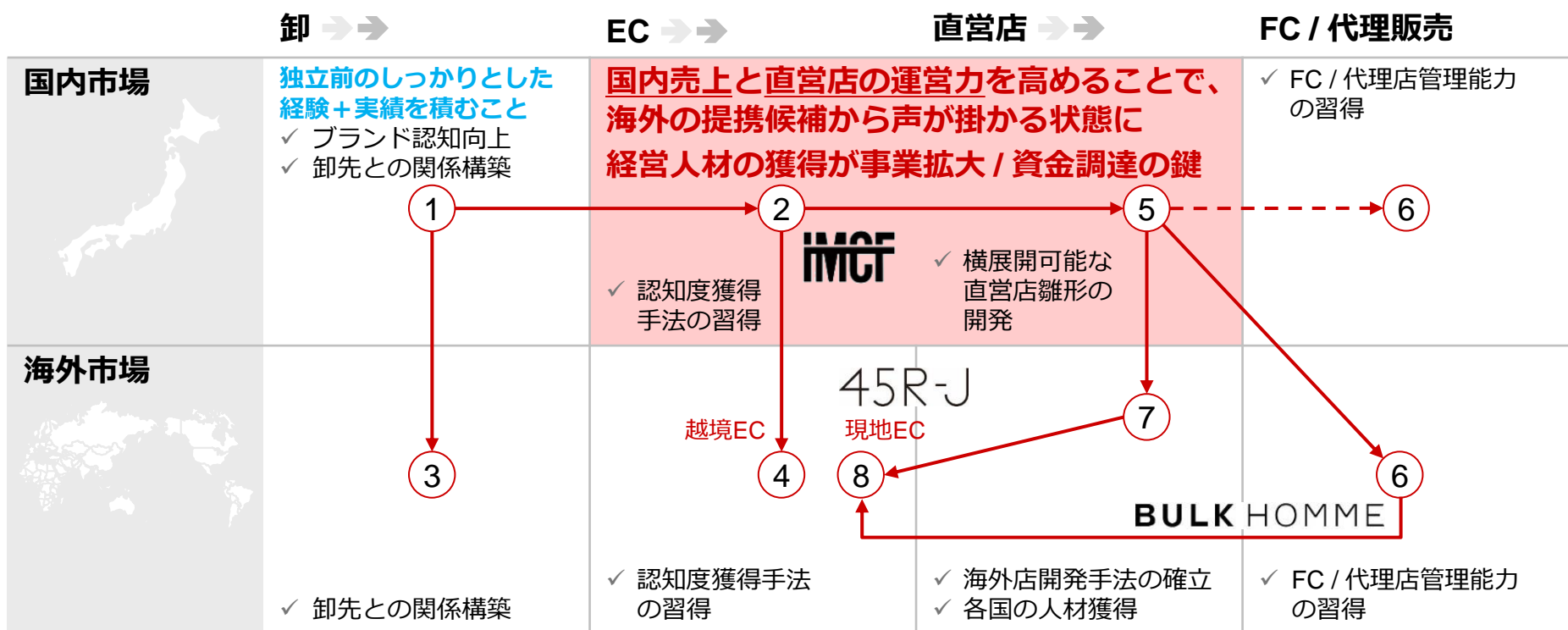
グローバルの海外事業拡大支援

## 4. 日系ファッション企業の海外進出例に鑑みた必要要素

ネットとスマホの普及、訪日客増により、海外の小売業者 / 消費者にとって、日本のブランドへのアクセスは格段と容易になり、商機も増しているはずだが、成功例は少ない。何故か？

➔ 「国内売上の不足」「小売業の未習得」がボトルネックに

ファッションブランドの成長プロセス例と各フェーズで取り組むべきこと



**日本人に愛される日本ブランド / 企業の育成**

**+**

**売上 100億円 / 営業利益率 15%の日本ブランドを  
10年で 5社 生み出し それらのIPOを目指す**





Cool Japan Fund Inc.  
Roppongi Hills Mori Tower, 6-10-1 Minato-ku, Tokyo, Japan, 106-6117  
Tel 03-6406-7500  
HP <http://www.cj-fund.co.jp/>

クールジャパン機構 (株式会社海外需要開拓支援機構)  
〒106-6117 東京都港区六本木6丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー17階  
電話 03-6406-7500  
HP <http://www.cj-fund.co.jp/>